

議事日程 (令和8年4月20日 午後2時00分)

日程 番号	議事		
1	3月教育委員会会議録の承認		
2	会議録署名委員の指名		
3	教育長報告		
4	議題		
	(1)	議案第17号	令和8年度 今治市教育大綱推進実施計画について
		議案第18号	今治市いじめ防止対策委員会の委嘱について
		議案第19号	今治市公民館運営審議会委員の委嘱について
		議案第20号	今治市奨学金選考委員会委員の委嘱について

4月教育委員会教育長報告

先月の定例教育委員会以降に開催された主な行事及び今後の教育委員会関係等の主な行事予定を下記のとおり記載し、教育長報告とさせていただきます。

記

1 報告

- 3月24日(火) 今治市公立小学校卒業式
- 3月25日(水) 今治市公立小・中学校修了式、今治市議会(最終日)
- 3月26日(木) 小学生イングリッシュキャンプ(1DAY)
- 3月27日(金) 退職者辞令交付
- 4月2日(木) 今治市4月校長会
- 4月8日(水) 今治市公立小・中学校始業式、小学校入学式
- 4月9日(木) 今治市公立中学校入学式
- 4月13日(月) 今治市特別支援教育コーディネーター及び通級指導教室連絡会
- 4月14日(火) 今治市連合婦人会定期総会
- 4月16日(木) 今治市生徒指導主事会
- 4月18日(土) 愛教研今治・越智支部定期総会
- 4月19日(日) 近見地区住民運動会
- 4月20日(月) 4月定例教育委員会
全国学力・学習状況調査(英語)(聞く・読む・書く)～23日

2 予定

- 4月22日(水) 小学校相撲大会(大西小)
- 4月23日(木) 全国学力・学習状況調査(国・算・数)
- 4月24日(金) 全国学力・学習状況調査(英語)(話す)～約一か月間
- 4月26日(日) 日高地区住民運動会
- 5月1日(金) 今治市5月教頭会
- 5月8日(金) 教務主任会
- 5月13日(水) 四国都市教育長連絡協議会(高知市)
- 5月14日(木) 全国都市教育長協議会定期総会・研究大会(高知市)
～15日(金)
- 5月16日(土) 今治・越智教育会定期総会
- 5月18日(月) 今治市・越智郡租税教育推進協議会定期総会
- 5月24日(日) 小学校運動会(吹揚、常盤、近見、立花、桜井、日高、乃万
国分、朝倉、鴨部、九和、大西、菊間、上浦、大三島、岡村)
- 5月26日(火) 市町教育委員会教育長会議
- 5月27日(水) 社会を明るくする運動今治地区推進委員会
- 5月31日(日) 小学校運動会(鳥生、吉海、宮窪)
- 6月1日(月) 5月定例教育委員会

第 7 回教育委員会議案第 17 号

令和 8 年度 今治市教育大綱推進実施計画について

標記の実施計画を別紙のとおり定める。

令和 8 年 4 月 20 日 提出

今治市教育委員会
教育長 小澤 和樹

今治市教育大綱推進実施計画(令和8年度計画)

資料1

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値	
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	
<p>(重点方針1) 新たな時代(Society5.0)を切り拓き、国際社会で活躍する人材の育成に寄与する新しい学校教育の推進</p> <p>【基本施策】</p> <p>①「知・徳・体」のバランスがとれた育成を図る教育を推進し、自ら課題を発見し、自ら解決するために必要な資質・能力を育みます。 ② 情報や情報手段を主体的に選択し、活用していくための情報活用能力や情報倫理を身に付け、ICTを最大限に活用することで、新たな時代(Society5.0)を切り拓いていくことができる子どもたちの資質・能力の育成を目指します。 ③ 児童生徒の実態や授業のねらいに応じてアナログとデジタルの良さを効果的に組み合わせ、授業の質の向上に努めます。 ④ 教職員一人ひとりのICT活用指導力の向上を目指した研修を充実し、ICT授業マイスターの育成に努めるとともに、ICT活用事例の提示や優良事例の横展開を図ります。 ⑤ 異文化に触れ合う機会を拡充し、我が国や他の国・地域の伝統・文化について関心や理解を深めるとともに、グローバル化に適応できる英語等の語学力やコミュニケーション能力を育成していきます。</p>											
1	子どもの学び支援のための教育連携事業(教育大綱推進課)	市内の小中高大連携を図り、探求型学習を行うことにより、多様な子どもたちの資質・能力を育成する。		105	1-①	参加者に連携事業に関する満足度調査(アンケート)を行い、満足している人の割合 <参加者へのアンケート調査>	推計値	- %	100 %	100 %	100 %
		▽イングリッシュキャンプ開催 外国人講師や留学生と英語でコミュニケーションを楽しみながら英語を身につけるデイキャンプ及びステイキャンプを実施 ○対象 [デイキャンプ] 小学生、[ステイキャンプ] 中学生参加 上半期実施 1Day 7月22日(火) 75名 7月24日(木) 54名 2Day 8月23日(土)～24日(日) 20名 8月30日(土)～31日(日) 18名 下半期実施予定 1Day 12月26日(火) 定員80名 3月26日(木) 定員80名 2Day 12月20日(土)～21日(日) 定員20名 ○ALTや市内2大学等学生参加 上半期実施 高校生ボランティア 延べ14名 大学生等ボランティア 延べ29名 ▽その他連携事業	▽イングリッシュキャンプ開催 5,944【拡充】 外国人講師や留学生と英語でコミュニケーションを楽しみながら英語を身につけるデイキャンプ及びステイキャンプを実施 ▽対象 [デイキャンプ] 小学生:9回、[ステイキャンプ] 中学生:4回 ▽ALTや市内2大学等に通う大学生、市内高校生参加 ・その他連携事業				実績値	(R4開始) %	100 %	100 %	
							達成率B	-	100%	100%	

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
2	知力のアクションプロジェクト (学校教育課)	各学校に於じて、地域の特色を踏まえた課題を解決するために、体験活動や問題解決的な学習を取り入れ、自ら解決する資質・能力を育成する。		1-① 1-② 3-④	地域や学校の特色に応じた課題に取り組んだ学校数 <教育課程実施状況調査(総合的な学習の時間に実施する探究課題について)>	推計値	- 校	41 校	41 校	41 校
		▽教育研究所の充実 学校経営アドバイザー、ALTアドバイザー、指定研究、学習アシスタント等の研修機会の確保 ▽放課後学習チャレンジ事業 ▽学生ボランティアの活用 ▽自然科学教室開催 ▽自然塾環境学習事業 ▽書道展事業 ▽英語検定受検料補助 ○対象:英検3級以上を受検する児童・生徒	▽教育研究所の充実 7,995 学校経営アドバイザー、ALTアドバイザー、指定研究、学習アシスタント等の研修機会の確保 ▽放課後学習チャレンジ事業 800 ▽学生ボランティアの活用 2,103 ▽自然科学教室開催 500 ▽自然塾環境学習事業 1,207 ▽書道展事業 649 ▽英語力向上支援事業 14,400 【拡充】 英語検定受検料補助 ▽対象:英検3級以上を受検する児童・生徒スコア型英語技能テスト実施業務委託 ▽内容:中学校の生徒の英語運用力について調査分析 ▽対象:中学3年生4技能(R/L/W/S) 中学2年生3技能(R/L/W)			実績値	40 校	41 校	41 校	
						達成率B	-	100%	100%	
3	体力向上対策事業 (学校教育課)	学校体育や部活動・課外活動の充実により健やかな体を育成する。		1-①	実証研究対象校が、確実に実施した数 <学校教育課調査>	推計値	- %	小26 中15 校	小26 中15 校	小26 中15 校
		▽部活動地域移行 ○R7実証事業を実施 (水泳競技、バレー、剣道、ソフトテニス) ○部活移動指導員の配置(2名) →女子ソフトボール、陸上競技 ○R8実証事業拡充の検討 ▽子ども体力向上対策事業 教員自身が体感することを通して研修を行う。全4回実施 【実施校】吹揚小、波方小、朝倉中、大西中 ▽子ども体力向上推進分析等委託 体力テスト、体組成データに依拠した体力向上に向けた研修 【実施校】吉海小、伯方小、大三島小	▽中学校部活動の地域移行に関する実証研究 5,577 R8補助事業を実施 (水泳競技、バレー、剣道、ソフトテニス、サッカー、ソフトボール) ○部活動指導員の配置(3名) →女子ソフトボール、陸上競技、女子ソフトテニス ▽子ども体力向上対策事業 3,500 ▽子ども体力向上推進分析等委託 2,500			実績値	(R5開始) %	小 3 中 7 校	小 5 中 8 校	
						達成率B	-	小 12% 中 47%	小 19% 中 53%	

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
4	豊かな心を育む文化芸術体験事業 (学校教育課)	文化芸術体験により豊かな人間性を育成する。		1-①	文化芸術体験を実施した学校数 〈校外活動実施計画届〉	推計値	- 校	26 校	26 校	26 校
		文化芸術体験により豊かな人間性を育成する ▽劇団四季による「こころの劇場」 2月6日実施予定(各小学校6年生対象) ▽坊っちゃん劇場観覧 各小学校5年生が観劇へ	文化芸術体験により豊かな人間性を育成する ▽劇団四季による「こころの劇場」 3,696 ▽坊っちゃん劇場観覧 1,699			実績値	25 校	26	26 校	
						達成率B	-	100%	100%	
5	デジタル教材の充実 (教育大綱推進課、学校教育課)	デジタル教材を活用した効果的な授業及びプログラミング教育を推進する。		1-② 1-④	①指導者用デジタル教科書を活用している学校数 ②学習者用デジタル教科書を活用している学校数 ③授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウェアを活用している学校数 (中学校においてはスタディサプリを含む) ④「Pepper」のプログラミングツールなど装備された機能をプログラミング教育に活用した学校数 〈評価指標すべてを満たす学校数〉	推計値	- 校	41 校	41 校	41 校
		▽デジタル教材を活用した効果的な授業及びプログラミング教育の推進 ○指導者用デジタル教科書(中学校全教科導入) ○学習者用デジタル教科書 算数・数学(文科省の普及促進事業対象外校分) ○授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウェアの活用 ○プログラミング教育推進事業 民間企業と連携した研修の充実	▽デジタル教材を活用した効果的な授業及びプログラミング教育の推進 ○指導者用デジタル教科書 (中学校社会科) 693 ○学習者用デジタル教科書 1,880 〈算数・数学 文科省の普及促進事業対象外校分) ○授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウェアの導入 30,223 (スタディサプリの中学校への全校展開) ○プログラミング教育推進事業 1,000			実績値	26 校	41 校	41 校	
						達成率B	-	100%	100%	
6	ICT環境の充実 (教育大綱推進課、学校教育課)	ICT教育を推進し、教員の負担軽減を推進する。		1-② 1-③ 1-④ 3-①	愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査(愛媛県教育委員会作成)で、評価の平均が3.5以上の教員の割合 〈愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査〉	推計値	- %	70 %	85 %	90 %
		▽ICT支援員の配置 8名配置 ▽タブレット等端末更新 校務用パソコン 485台 学習用タブレット 9,803台 ▽電子黒板の活用	▽ICT支援員の配置 35,574 機器及びサービス・通信環境の改善を図る。 ▽通信環境の整備(小・中学校) 19,805【拡充】 ▽ポケットワークforスクールの導入 672 【新規】			実績値	13 %	83 %	78 %	
						達成率B	-	92%	87%	

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値		
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)		
7	瀬戸内の世界都市を目指し、グローバル化に適応できる英語等の語学力やコミュニケーション能力を育成する 児童生徒に生きた英語を提供し、外国語科や外国語活動の学習を支援するための体制の充実を図る	▽ALTを配置 [18人、R6から2人追加] ▽ALTへの研修 ▽ALTコーディネーターの配置 [1人] ▽ALTアドバイザーの配置 [1人] ※ 9月末現在 … 19校訪問済 ▽イングリッシュキャンプ開催 上半期実施 1Day 7月22日(火) 75名 7月24日(木) 54名 2Day 8月23日(土)～24日(日) 20名 8月30日(土)～31日(日) 18名 下半期実施予定 1Day 12月26日(火) 44名 3月26日(木) 78名 2Day 12月20日(土)～21日(日) 定員19名 ▽英語検定受検料補助 ▽国際交流推進業務(下半期実施) 9月補正 3,940		▽ALTを配置 [17人→40人] 271,212 【拡充】 ▽ALTへの研修 1,633 (再掲) ▽ALTコーディネーターの配置 [1人] 3,191(再掲) ▽ALTアドバイザーの配置 [1人] 304(再掲) ▽イングリッシュキャンプ開催 5,944 【拡充】(再掲) 1Day 7月21日(火)午前・午後の部160名 7月27日(月)午後のみ 80名 8月3日(月)午前・午後の部 160名 12月19日(土)午前・午後の部160名 3月26日(金)午前・午後の部 160名 2Days 8月22日(土)～23日(日) 23名 8月29日(土)～30日(日) 23名 12月12日(土)～13日(日) 23名 2月13日(土)～14日(日) 23名 ▽英語力向上支援事業 14,400【拡充】(再掲) ・英語検定受検料補助 ○対象:英検3級以上を受検する児童・生徒スコア型英語技能テスト実施業務委託 ○内容:中学校の生徒の英語運用力について調査分析 ○対象:中学3年生4技能(R/L/W/S) 中学2年生3技能(R/L/W)		1-⑤	外国語(活動)の年間総授業時数の中で、ALTが行った外国語(活動)の年間総授業時数の割合 <令和4年度学校教育に関する調査、ALT派遣授業数>	推計値	- %	30 %	33 %	35 %
		実績値	9 %	31 %	33 %							
		達成率B	-	89%	94%							
		推計値	- 人	230 人	230 人			812 人				
							実績値	(R6開始) 人	184 人	308 人	人	
							達成率B	-	23%	38%		

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
(重点方針2) 誰一人取り残すことのない学びの実現 【基本施策】 ① スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の、教育や心理・福祉の専門家を各中学校区に配置することで、一人ひとりの子どもに寄り添った支援の充実を図ります。 ② 特別支援コーディネーター等を中心に、教育相談や校内支援体制を構築するとともに、学習アシスタントや、生活支援員等の配置を充実させることにより、一人ひとりの発達特性を把握し、子どもや家庭のニーズに応じた、きめ細かな支援の充実を図ります。 ③ 不登校児童生徒に対して、学校復帰や社会的自立に向けて、福祉・医療諸機関と連携しながら、教育相談や適応指導を行うとともに、ICTを活用した学びの保障の新たなスタイルを構築していきます。 ④ その他支援										
8	教育相談活動の充実 (学校教育課)	一人ひとりの子どもに寄り添った支援の充実を推進する。		2-①	相談希望者からの相談人数 〈執務記録・月別相談人数等調査〉	推計値	-	SSWによる相談60件、ハートなんでも相談員による相談5,800件、SCIによる相談2,900件計8,760件	SSWによる相談60件、ハートなんでも相談員による相談5,800件、SCIによる相談2,900件計8,760件	SSWによる相談60件、ハートなんでも相談員による相談6,500件、SCIによる相談2,800件計8,960件
		実績値	SSWによる相談36件、ハートなんでも相談員による相談5,746件、SCIによる相談2,841件計8,643件			SSWによる相談36件、ハートなんでも相談員による相談7,431件、SCIによる相談2,559件計10,266件 (3月末現在)	SSWによる相談395件、ハートなんでも相談員による相談6,705件、SCIによる相談2,712件計9,417件 (ハート+SC)			
		達成率B	-			SSW60%、ハートなんでも相談員124%、SC88%計117%	SSW130%、ハートなんでも相談員116%、SC94%計108%			
9	特別支援教育の充実 (学校教育課)	子どもや家庭のニーズに応じたきめ細かな支援の充実を推進する。		2-②	学校生活支援員の配置数 〈学校生活支援員希望調査〉	推計値	- 人	80 人	80 人	80 人
		実績値	38 人			70 人	63 人			
		達成率B	-			88%	79%			

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
10	学校支援体制の充実 (学校教育課)	学力水準の向上及び学校における働き方改革を推進する。		2-② 2-④	学校への学習アシスタント、スクールサポートスタッフ、事務補助員の配置数 <学校教育課調査>	推計値	-	学習アシスタント41人、SS S10人、事務補助員2人 計53人	学習アシスタント41人、SS S10人、事務補助員2人 計53人	学習アシスタント41人、SS S10人、事務補助員2人 計53人
		▽学習アシスタント 39名配置 (小学校32名、中学校7名) ▽スクール・サポート・スタッフ(SSS)10名配置 (小学校8名、中学校2名) ▽学校生活支援員 63名配置 (小学校47名、中学校16名) ▽事務補助員 2名配置(小学校1名、中学校1名) ▽外国人語学補助員 14名配置 (小学校10名、中学校4名) ▽嘱託講師 4人配置 (中学校4名) ▽大学生ボランティア 大学生27名登録(岡山理科大学24名、愛媛大学2名、通信制大学1名)	教員の負担軽減、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制整備に取り組む ▽学習アシスタントの配置 [41人] 102,330 ▽外国人語学補助員の配置 [18人] 23,185【拡充】 ▽スクール・サポート・スタッフの配置 [10人] 16,682 ▽学校生活支援員配置【65人】103,824 ▽事務補助員の配置 [2人] 5,140 ▽今治市学校司書の配置 [3人] 3,348【拡充】 ▽大学生ボランティア 岡山理科大学、愛媛大学等より希望する大学生を登録				実績値	学習アシスタント31人、SS S4人、事務補助員2人 計37人	学習アシスタント40人、SS S10人、事務補助員2人 計52人	学習アシスタント40人、SS S10人、事務補助員2人 計52人
		達成率B	-				学習アシスタント98%、SS S100%、事務補助員100% 計98%	学習アシスタント95%、SS S100%、事務補助員100% 計98%		
11	不登校児童生徒への支援 (教育大綱推進課、学校教育課)	福祉・医療機関等と連携して教育相談や適応指導を行い、学校復帰や社会的自立を図る。		2-③	各校における不登校の状況が好転した割合 <不登校児童生徒の状況等調査>	推計値	- %	40 %	40 %	40 %
		▽愛と心をつなぐ不登校対策事業の実施 ○「こすもすの家」の設置 ○全小中学校へ校内サポートルームの運用 ○不登校対策支援員の配置【85人】 ▽フリースクール事業費補助 ▽不登校児童生徒等支援事業 ▽フリースクール等利用児童生徒支援補助21名(小学校16名 中学校5名)	▽愛と心をつなぐ不登校対策事業の実施 52,658 全小中学校へ校内サポートルームの運用 不登校対策支援員の配置【78人】 ▽フリースクール事業費補助 200 ▽不登校児童生徒等支援事業 1,364 ▽フリースクール等利用児童生徒支援補助 3,600				実績値	26 %	11 %	11 %
		達成率B	-				28%	28%		

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値	
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	
(重点方針3) 安全安心と学びを充実させる教育環境の整備 【基本施策】 ① 教育現場のICT化や、老朽化の進んだ校舎・屋内運動場等の改修、トイレ洋式化等、安全安心と学びを充実させる教育環境(ハード面)の整備を推進します。 ② 新しい生活様式の習慣化を図るとともに、新しい生活様式に対応した学校の環境整備を進めていきます。 ③ 外部人材の参画や、統合型校務支援システム及び学習支援システム等を積極的に活用することにより、学校における働き方改革を着実に実施し、教職員の負担軽減を図ります。 ④ 教職員に対する各種研修の充実を図り、一人ひとりの専門知識・能力や倫理観の向上を目指します。 ⑤ 少子化が進行する中、今後の学校の在り方について、子ども達のより良い学びの環境づくりの視点から検討していきます。また、多様な人間関係や経験を広げるなど、広い視野に立った教育活動を実施するため、小中一貫教育を視野に入れながら、保幼・小・中・高・大の校種間の連携を図ります。 ⑥ 子どもたちが自らの命を守り、安全に行動する態度を育成するため、防災、交通安全、感染症対策等に関する教育を推進していきます。 ⑦ 安全安心な地域の拠点施設及び避難場所等として、公民館等の教育施設の適切な維持・管理に努めるとともに、地域の関係機関と連携した、通学路の安全点検や見守り活動等、子どもたちの安全を確保するための取組を推進していきます。											
12	校舎の大規模改修・長寿命化対策(教育大綱推進課)	老朽化の進んだ学校環境の改修整備を行う。		3-① 3-⑦	小中学校校舎の大規模改修【R02整備計画(年間1校ずつ整備)】 0校(R03年) → 30校(R33年) 〈教育大綱推進課調査〉		推計値	- 校	3 校	4 校	5 校
		▽校舎改修工事 大西小(2期工事) 近見中(1期工事)	▽校舎改修工事 近見中(2期工事) 61,200 立花中(1期工事) 57,000				実績値	0 校	3 校	4 校	
		▽校舎等改修工事実施設計 桜井中、立花中	▽校舎等改修工事実施設計 西中 11,600				達成率A	-	60%	80%	
13	インクルーシブ教育に向けた学校施設の整備(教育大綱推進課)	多様な子どもが通い学びやすい学校環境の整備を行う。		3-①	バリアフリー法改正に伴う学校施設のバリアフリー化(エレベーターの設置)【R08年度整備完了】 8校(R03) → 13校(R08) 〈学校施設におけるバリアフリー化状況調査〉		推計値	- 校	11 校	12 校	13 校
		▽バリアフリー化工事(2期工事) [小学校8校、中学校3校]	▽バリアフリー化工事(2期工事) 141,900 [小学校5校、中学校5校]				実績値	8 校	11 校	12 校	
		▽バリアフリー化工事(1期工事) [小学校5校、中学校5校]					達成率A	-	60%	80%	
		▽バリアフリー化実施設計等 [小学校5校、中学校5校]					推計値	- 校	29 校	40 校	40 校
		▽エレベーター実施設計等(立花中) EV実施設計、地質調査					実績値	2 校	29 校	40 校	
達成率A	-	71%	100%								

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値		
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)		
14	快適な学習 環境の整備 (教育大綱 推進課)	学びを充実させる学校環境の整備を行う。		3-①	小中学校特別教室空調設備整備 計画【第1段階】理科室・音楽室への 整備完了 3教室(R3)→105教室 (R6) <教育大綱推進課調査>	推計値	- 教室	105 教室	105 教室	105 教室		
		実績値	3 教室			105 教室	105 教室					
		達成率A	-			100%	100%					
		▽空調設備設置 設備賃借 34,340 ○小中学校19室(小学校5校、中学校9 校) ※教室3室更新 R7～R9年度までに児童生徒が増加 する教室への空調設備の設置及び既 設 空調設備故障教室等の更新 R7.7月整備済み ▽トイレの洋式化 [小中学校64基] ▽照明器具の一括LED化 小中学校一括LED化事業(ESCO事業) [小学校24校、中学校12校]			▽空調設備設置 設備賃借 34,340 特別教室に係る空調設備整備 911,400【新規】 屋内運動場等に係る空調設備整備 アドバイザー業務 12,000【新規】 ▽トイレの洋式化 [小中学校64基] 64,000 ▽照明器具の一括LED化(計測検証、維 持管理サービス) 小中学校一括LED化事業(ESCO事業) [小学校24校、中学校12校] 4,564		普通教室数の増加に伴う空調設備 の設置【R4計画】 472教室(R03)→496教室(R8) <教育大綱推進課調査>	推計値	- 教室	480 教室	496 教室	496 教室
								実績値	472 教室	478 教室	496 教室	
								達成率A	-	25%	100%	
		▽空調設備設置 設備賃借 34,340 ○小中学校19室(小学校5校、中学校9 校) ※教室3室更新 R7～R9年度までに児童生徒が増加 する教室への空調設備の設置及び既 設 空調設備故障教室等の更新 R7.7月整備済み ▽トイレの洋式化 [小中学校64基] ▽照明器具の一括LED化 小中学校一括LED化事業(ESCO事業) [小学校24校、中学校12校]			▽空調設備設置 設備賃借 34,340 特別教室に係る空調設備整備 911,400【新規】 屋内運動場等に係る空調設備整備 アドバイザー業務 12,000【新規】 ▽トイレの洋式化 [小中学校64基] 64,000 ▽照明器具の一括LED化(計測検証、維 持管理サービス) 小中学校一括LED化事業(ESCO事業) [小学校24校、中学校12校] 4,564		小中学校トイレ洋式化計画 【第1段階】水平移動可能な各階 に1箇所以上 【R7拡充】 120箇所(R3)→157箇所(R8) <教育大綱推進課調査>	推計値	- 箇所	145 箇所	152 箇所	157 箇所
								実績値	120 箇所	145 箇所	152 箇所	
								達成率A	-	68%	86%	
		▽空調設備設置 設備賃借 34,340 ○小中学校19室(小学校5校、中学校9 校) ※教室3室更新 R7～R9年度までに児童生徒が増加 する教室への空調設備の設置及び既 設 空調設備故障教室等の更新 R7.7月整備済み ▽トイレの洋式化 [小中学校64基] ▽照明器具の一括LED化 小中学校一括LED化事業(ESCO事業) [小学校24校、中学校12校]			▽空調設備設置 設備賃借 34,340 特別教室に係る空調設備整備 911,400【新規】 屋内運動場等に係る空調設備整備 アドバイザー業務 12,000【新規】 ▽トイレの洋式化 [小中学校64基] 64,000 ▽照明器具の一括LED化(計測検証、維 持管理サービス) 小中学校一括LED化事業(ESCO事業) [小学校24校、中学校12校] 4,564		校舎棟・屋内運動場の照明器具 LED化 【2024年(R6年)までに整備完了】 0校(R03年)→41校(R6年) <教育大綱推進課調査>	推計値	- 校	41 校	41 校	41 校
								実績値	0 校	41 校	41 校	
								達成率A	-	100%	100%	

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
15	学校施設の 安全対策整 備等 (教育大綱 推進課)	安全安心の学校環境の整備を行う。		3-① 3-⑦	学校施設のブロック塀改修 【対象:H30時点で安全と判断して いたブロック塀】11校(R03年)→30 校(R15年)〈学校施設におけるブ ロック塀等の安全対策等状況調査〉 目標R8年18校	推計値	- 校	16 校	17 校	18 校
		実績値	11 校			16 校	17 校			
		達成率A	-			71%	86%			
		推計値	- 校		3 校	3 校	4 校			
		実績値	0 校		3 校	3 校				
		達成率A	-		75%	75%				
推計値	- 校	4 校	7 校	9 校						
実績値	0 校	5 校	7 校							
達成率A	-	56%	78%							
16	ICTを活用 した教職員 のスキル アップと負 担軽減 (教育大綱 推進課、学 校教育課)	ICT活用により学校における働き方改革を推進する。		3-③	愛媛の教員が身に付けるべきI CT活用スキルチェックに関す る調査(愛媛県教育委員会作 成)で、評価の平均が3.5以上 の教員の割合 〈愛媛の教員が身に付けるべきICT 活用スキルチェックに関する調査〉	推計値	- %	70 %	85 %	90 %
		実績値	13 %			83 %	78 %			
		達成率B	-			92%	87%			
		▽校務支援システムの活用 ▽授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウェアの 導入 ▽CBT(県システム)の活用 ▽校務用パソコン更新 ▽教育系情報基盤機器更新 ▽スタディサプリの中学校での活用	▽校務支援システムの活用 12,725 ▽授業支援ソフトウェア・ドリルソフトウェアの 導入 30,223(再掲) スタディサプリの中学校への全校展開 ▽CBT(県システム)の活用 2,110 ▽学校図書情報管理システム更新・導入 29,877							

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
17	教職員等の 指導力及び 資質の向上 (学校教育 課)	各種研修により教職員の専門知識・能力や倫理観の向上を図る。		3-④ 3-⑥	学習アシスタント等の研修受講率 〈学校教育課調査〉	推計値	- %	100 %	100 %	100 %
		・研究指定による教員の専門知識・能力の向上 ・学習アシスタント等への研修8月実施 オンライン参加(全員) ▽マネジメントスキルの向上 ○学校経営アドバイザーの派遣	▽研究指定による教員の専門知識・能力の向上 2,680(再掲) ▽学習アシスタント等への研修実施 28(再掲)			実績値	(R5開始) %	100 %	100 %	
						達成率B	-	100%	100%	
18	学校適正配置の推進 (教育大綱推進課、学校教育課)	第2次今治市学校適正配置基本方針に基づき、学校適正配置の推進に取り組む。		3-⑤	R3～5年度 学校運営協議会からの意見集約を実施した学校数 〈教育大綱推進課調査〉 R6年度 地区説明会の開催回数 〈教育大綱推進課調査〉 R7～地元代表協議会の開催開催回数	推計値	- 校	18 回	12 回	24 回
		▽通学区域調整審議会 2回 ▽地元代表者協議会開催 10月～ 玉川地区【鴨部小、九和小】 菊間地区【亀岡小、菊間小】 大島地区【吉海小、宮窪小】 大三島地区【上浦小、大三島小】 ▽先進地研修	▽地元代表者協議会開催 398 4地区×6回 ▽先進地研修 768			実績値	0 校	18 回	12 回	
						達成率B	-	100%	100%	
19	公民館等整備事業 (生涯学習課)	公民館の長寿命化を図るため、耐用年数等を考慮し計画的な改修(建替)を行う。		3-⑦	改修(建替)実施施設数 ※28施設(伯方公民館除く) 〈生涯学習課調査〉	推計値	- 施設	3 施設	3 施設	3 施設
		公民館等の整備計画に沿った機能集約・耐震化等工事 ・伯方支所跡地活用事業・公民館体育館等整備	公民館等の整備計画に沿った機能集約・耐震化等工事 ▽伯方支所跡整備工事 9,800 (駐車場)			実績値	0 施設	1 施設	2 施設	
						達成率B	-	33%	67%	
20	公民館等管理事業 (生涯学習課)	公民館等の12条建物点検等を踏まえた施設や設備の改修工事を行う。		3-⑦	設備改修工事実施施設数 ※28施設(伯方公民館除く) 〈生涯学習課調査〉	推計値	- 施設	4 施設	4 施設	4 施設
		・ブロック塀改修工事 (宮窪公民館) ・地下燃料タンク取替工事 (上浦開発総合センター)	▽エレベーター改修工事(吉海学習交流館) 32,000 ▽空調設備改修工事(菊間公民館) 78,000			実績値	2 施設	5 施設	2 施設	
						達成率B	-	125%	50%	

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値	
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	
21	児童生徒健全育成推進事業 (生涯学習課)	学校・PTA・地域が一体となった研修や教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業などへの助成		3-⑦	児童生徒健全育成推進のため、地域巡回指導活動を実施 ※R3全中学校区で実施、以降継続を目指す <児童生徒健全育成推進事業報告書>	推計値	中学校区	15	15	15	
		15中学校区の児童・生徒健全育成地域活動推進協議会で学校・PTA・地域が一体となった研修や教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業等の各種活動を実施					中学校区	15	15	15	
		学校・PTA・地域が一体となった研修や教育相談、地域巡回指導、健全育成推進PR事業等への支援 4,860					達成率B	-	100%	100%	
22	就学及び通学支援 (教育大綱推進課)	スクールバスの運行及び通学費補助、市奨学金等の運営・支援などの就学・通学に必要な支援等を行う。		3-⑥	スクールバス利用等をする通学支援者数 <教育大綱推進課調査>	推計値	- 人	280 人	284 人	284 人	
		▽スクールバス運行 ▽遠距離通学費支援 ▽今治市奨学金貸付事業 ▽育英会奨学金事業支援 <檜垣育英会、河野育英会、加根又育英会>					▽スクールバス運行 118,000 ▽遠距離通学費支援 377 ▽今治市奨学金貸付事業 1,239 ▽育英会奨学金事業支援<檜垣育英会、河野育英会、加根又育英会> 1,758	実績値	305 人	308 人	278 人
		達成率B					-	108%	98%		
23	高校魅力化推進事業 (教育大綱推進課)	小中学生の進学先である高校の魅力化を地域ぐるみで推進する会議の開催及び地域課題に則した支援を実施する。		3-⑤	高校魅力化提言会議のべ実施回数 (全体会議及び部会) <教育大綱推進課調査>	推計値	-	16 回	20 回	24 回	
		▽高校魅力化提言会議 ▽島しょ部高校生徒の部活動・下宿・通学費支援 ▽教育応援事業 (参考)【しまなみ振興課予算】 島しょ部高校魅力化創造事業					▽高校魅力化提言会議 288 ▽島しょ部高校生徒の部活動・下宿・通学費支援 15,530 ▽教育応援事業 1,818【拡充】 (参考)【しまなみ振興課予算】 島しょ部高校魅力化創造事業 8,000	実績値	(R5開始) 10 回	13 回	13 回
		達成率B					-	54%	54%		

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
<p>(重点方針4) 「i.i.imabari!」教育version(郷育(きょういく))の推進</p> <p>【基本施策】</p> <p>① 地元産の農林水産物を活用し、「日本一おいしい給食」を提供することで、子どもたちの食に対する関心や理解を高めるとともに、子どもたちの今治愛の育成に繋げていきます。</p> <p>② 産学官の連携を図りながら、一貫した今治モデル「ふるさとキャリア教育」の充実に努めます。その中で地域で支え育てた子どもに地域の産業を知ってもらい、地域の雇用につながるよう、産業教育を推進していきます。</p> <p>③ コミュニティスクールの充実・発展を図り、保護者及び地域住民の学校運営への参画及び連携強化を進めることにより、一体となって学校教育の質の向上や地域の活性化、児童生徒の健全育成に取り組めます。</p> <p>④ 見て、触れて、身近に体感できる本物の今治の歴史・文化を教材にすることで、多くの市民が郷土愛を感じ、地域への誇りが持てるよう、ふるさと教育の充実に取り組めます。</p>										
24	日本一おいしい学校給食(学校給食課)	子どもたちの食に対する関心や理解を高め、今治愛を育成する		4-①	地域人が考案した「日本一おいしい給食」メニューの学校給食の提供とi.i.imabari!ブランド給食の実施回数 ▽令和3年度14回実施(内今治ブランド給食リレーは11回) ▽令和4年度19回実施(内今治ブランド給食リレーは11回) ▽令和5年度19回実施(内今治ブランド給食リレーは11回) ▽令和6年度22回実施(内i.i.imabari!ブランド給食は11回) ▽令和7年度25回実施(内i.i.imabari!ブランド給食は11回) <学校給食課調査>	推計値	- 回	19 回	22 回	22 回
		日本一おいしい学校給食 学校との連携・協働 ▽別宮小 5月サツマイモ作付・7月サツマイモメニューづくり実施、11月サツマイモ収穫・12月サツマイモメニュー学校給食で提供予定 ▽日本一おいしい給食アイデアメニューコンテスト7月21日開催 ・合併20周年記念事業により発掘された12地域の食材を活用した給食メニュー開発 総応募数174件、最優秀賞・市長賞・教育長賞を受賞したメニューについては、11月～12月に学校給食として提供予定 ▽吹揚小学校調理場探検ツアー 8月24日開催 抽選で選ばれた親子10組(24名)参加 学校給食地元産減農薬米等補助による食育推進	・学校との連携・協働によるほか、レシピコンテストによる新たなメニュー開発及び提供、親子体験事業など 3,055【拡充】 ・学校給食地元産減農薬米等補助による食育推進 6,500 参考【農林水産課予算】 地産地消推進事業費 13,600			実績値	19 回	22 回	25 回	
						達成率B	-	100%	114%	

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
25	調理場の改修・長寿命化対策 (学校給食課・教育大綱推進課)	調理場整備により安全・安心な給食を提供する。		4-①	21調理場施設の老朽箇所及び耐用年数を経過した調理器具の更新数 ▽令和3年度 施設改修2施設、機器更新5施設 ▽令和4年度 施設改修3施設、機器更新6施設 ▽令和5年度 施設改修3施設、機器更新8施設 ▽令和6年度 施設改修18施設、機器更新8施設 ▽令和7年度 施設改修2施設、機器更新9施設 <学校給食課調査>	推計値	-	施設改修25施設 機器等更新24	施設改修28施設 機器等更新27	施設改修28施設 機器等更新27
		▽調理場施設改修 ピット内配管更新[大島] 蒸気ボイラー取替[玉川] ▽厨房器具更新 食器洗浄機[清水]、保管庫[常盤小] スチームコンベクションオープン[桜井] 冷蔵庫5台、冷凍庫4台、冷蔵冷凍庫2台など ▽牛乳保冷库更新[小学校4台、中学校2台更新済]	▽学校給食施設再編整備基本計画策定支援 5,000【新規】 ▽空調設備賃借[16調理場] 23,400 ▽厨房器具更新 44,700【拡充】 真空冷却器[センター]、食器洗浄機[朝倉、菊間]、スチームコンベクションオープン[清水、朝倉]など ▽牛乳保冷库更新[小学校3台、中学校2台] 4,800【拡充】				実績値	施設改修2施設 機器等更新5	施設改修26施設 機器等更新27	施設改修28施設 機器等更新36
							達成率A	-	施設改修93% 機器更新100%	施設改修100% 機器更新141%
26	学校給食食材の物価高騰対策 (学校給食課)	安全・安心で「日本一おいしい給食」の提供により、今治愛を育成する		4-①	学校給食食材費物価上昇分に対する支援した学校給食運営委員会数 学校給食運営委員会数21 ▽令和4年4月1日から12月31日まで 1食あたり11円補助 ▽令和5年1月1日から3月31日まで 1食あたり25円補助 ▽令和5年4月1日から9月30日間で 1食あたり24円補助 ▽令和5年10月1日から翌年3月31日まで 1食あたり39円補助 ▽令和6年4月1日から令和7年12月31日まで 1食あたり20円補助 ▽令和8年1月1日から3月31日まで 1食あたり小59円、中72円補助 <学校給食課調査>	推計値	-	運営委員会 21	運営委員会 21	運営委員会 21
		▽学校給食子育て応援補助事業 1食あたり20円補助 ▽学校給食材料費高騰対応事業(令和8年1月～3月分) 小 1食あたり39円補助 中 1食あたり52円補助 ▽学校給食費統一化支援事業 9調理場へ補助	▽学校給食子育て応援補助事業 12,870 ▽学校給食材料費高騰対応事業 52,026 ▽学校給食費無償化支援事業(小学校) 341,974 ▽学校給食費非喫食者等支援事業(小学校) 2,007				実績値	21	運営委員会 21	運営委員会 21
							達成率B	-	100%	100%

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
27	未来を創る キャリアスキルプロジェクト (学校教育課)	産学官の連携によりキャリア教育を推進する。		4-②	「自分の住む地域の産業や企業等を知ることができた」と肯定的に回答した児童生徒の割合 <ジョブチャレ実施報告書> ▽当初令和6年度目標値 90% ⇒令和5年度目標達成 ⇒令和6年度より目標値95%に変更	推計値	- %	95 %	97 %	97 %
		▽今治版「ふるさとキャリア教育」 産官学が連携し、小学3年生から中学2年生まで総合的な学習の時間で実施。今治の魅力や特色を見直し、子どもたちに郷土愛、今治への誇りを持たせ、今治を舞台に日本、世界を相手に活躍することができる人材を育成をめざす。 ○ふるさとキャリア教育発表会 中学2年生 テーマ「今治の未来を考える」 2月18日 アシックス里山スタジアム ▽小学生対象の「今治ふるさと魅力体験プログラム」 今治の魅力ある場所や人、今治の広さを体感・体験するプログラム 小学校6年生 9月末～1月末実施予定 ▽「今治ジョブチャレ・キャリアサポート・プログラム」 島しょ部、旧郡部の中学校7校の職場体験学習する際に、市中心部にある受入企業・事業所の斡旋及び市内への交通経費を支援 中学2年生 5月13日～7月4日実施	▽今治版「ふるさとキャリア教育」 ふるさと魅力体験プログラム 6,134 産官学が連携し、小学3年生から中学2年生まで総合的な学習の時間で実施。今治の魅力や特色を見直し、子どもたちに郷土愛、今治への誇りを持たせ、今治を舞台に日本、世界を相手に活躍することができる人材の育成をめざす。 ▽今治ジョブチャレ・キャリアサポート・プログラム 856 島しょ部、旧郡部の中学校7校の職場体験学習する際に、市中心部にある受入企業・事業所の斡旋及び市内への交通経費を支援 ▽今治市ふるさとキャリア教育 2,508 ▽ふるさとキャリア教育デジタル副読本更新・運営 363			実績値 (R5開始)	%	96 %	97 %	
						達成率B	-	99%	100%	
28	児童生徒の健全育成及び地域協働活動 (教育大綱推進課)	学校運営協議会が、学校・地域・保護者ととともに実施する地域協働活動を支援する。		4-③	学校運営協議会の地域協働活動に対する活動経費(消耗品費)の確保 <教育大綱推進課調査>	推計値	- 協議会	33 協議会	33 協議会	33 協議会
		▽学校運営協議会活動支援費 学校運営協議会が実施する健全育成活動、地域活動支援 ○学校校内清掃について、地域住民や学校体育施設使用団体等の学校関係者に参加協力を依頼 ▽学校運営協議会校内清掃ごみ清掃処分費	▽学校運営協議会活動支援費 2,050 学校運営協議会が実施する健全育成活動、地域活動支援 学校校内清掃について、地域住民や学校体育施設使用団体等の学校関係者に参加協力を依頼 ▽学校運営協議会校内清掃ごみ清掃処分費 2,640			実績値	0 協議会	33 協議会	33 協議会	
						達成率B	-	100%	100%	

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
29	学校支援ボランティアの配置 (学校教育課)	学校の教育活動を支援するボランティアを配置する。		4-③	学校支援ボランティアの登録者数 <学校教育課調査>	推計値	- 人	1,500 人	1,500 人	1,500 人
		学校 <small>の</small> 教育活動を支援するボランティアを配置する 活動内容:①学習指導支援②環境整備支援③学校生活支援 小中学校計で登録者数732人(9月末現在) 活動記録 1,737回(中学校296回、小学校1,441回)	活動内容:①学習指導支援 ②環境整備支援 ③学校生活支援 773			実績値	740 人	862 人	773 人	
						達成率B	-	57%	52%	

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) <KPI設定数値根拠・統計>	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値	
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	
(重点方針5) 人生100年時代を見据えた、生涯学び活躍できる環境の整備 【基本施策】 ① 文化芸術活動・スポーツ活動を通して、異世代間の交流を深め、様々な目的やレベルに応じて多様な活動を楽しめる環境の整備に取り組みます。 ② 公民館及び図書館や文化施設などの運営管理について検討し、利用率の向上、発信力の強化、採算性の向上で、市民に親しまれる施設に再生します。 ③ 生涯学習を総合的に推進するために関係機関と連携を図り、生涯学習の充実や人権の尊重などを通じて、世代を超えてみんながつながり、活躍できる地域の基盤づくりに取り組みます。 ④ スポーツを「する」「みる」「ささえる」機会の充実を図り、みんながスポーツの価値を享受し生活の一部とすることで、ライフステージに応じて、楽しく健康で生き生きとしたスポーツ活動ができる環境の整備に取り組みます。											
30	SNS等を活用した地域活動の情報発信(生涯学習課)	Facebookなどによる公民館活動情報の発信		5-②	LINEにおける情報発信件数 1館あたり12件/年 ※17館 <生涯学習課調査>		推計値	- 件	120 件	120 件	120 件
		発信内容: イベント・講座の周知など 広く多くの方に参加を呼び掛ける事業について、今治市の公式アカウント等のSNSを活用して情報発信する。また、スマホ教室を実施し、SNSの利用方法も周知する。	Facebook、X、LINEなどのさまざまな情報発信ツールを活用して、公民館活動の内容を広く発信する。				実績値	0 件	50 件	60 件	
							達成率B	-	42%	50%	
31	図書館魅力向上事業(生涯学習課)	図書館を身近に感じられる魅力あるサービスの向上を図る		5-②	電子図書館利用登録者数 <図書館指定管理業務月次利用状況報告統計報告>		推計値	- 人	11,700 (内訳 一般 1,700 学校 10,000) 人	11,900 (内訳 一般 2,400 学校 9,500) 人	12,700 (内訳 一般 3,300 学校 9,400) 人
		▽電子図書館の利用推進 地域資料のデジタル化による資料保存と発信力の向上 ○市立小中学校・全児童生徒に利用ID発行【継続】 ○電子雑誌コンテンツ利用による非来館型サービスの拡張 ▽島しょ部公民館等に図書館資料貸出窓口運営 ▽図書館システム更新 ▽図書館魅力向上イベント業務 ▽図書館ビジョン検討支援業務	▽電子図書館の利用推進 1,320 地域資料のデジタル化による資料保存と発信力の向上 市立小中学校・全児童生徒に利用ID発行電子雑誌コンテンツ利用による非来館型サービスの充実 ▽島しょ部公民館等に図書館資料貸出窓口運営 600 ▽図書館システム更新 6,153 ▽今治市立図書館開館100周年記念事業 6,000【新規】				実績値	960 (内訳 一般 960 学校 0) 人	11,905 (内訳 一般 2,118 学校 9,787) 人	12,216 (内訳 一般 2,813 学校 9,403) 人	
							達成率B	-	98%	97%	

番号	事業名	事業概要		分類	KPI (重要業績評価指標) 〈KPI設定数値根拠・統計〉	区分	基準年 実績値	実績	中間報告	目標値
		令和7年度実施事業(実績)	令和8年度 ※予算額(千円)				令和3年 (2021年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)
32	地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業(生涯学習課)	明るい家庭環境と子どもの居場所づくりを推進する。		5-③	地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業(旧名称 学校・家庭・地域連携推進事業)(PTA家庭教育学級、子育て学習講座、放課後こども教室)参加人数 〈生涯学習課調査〉 ▽当初令和6年度目標値 3,200人 ⇒令和5年度目標達成 ⇒令和6年度より目標値3,400人に変更 ⇒令和7年度目標達成 ⇒令和8年度より目標値3,600人に変更	推計値	- 人	3,400 人	3,400 人	3,600 人
		▽地元住民と子どもの交流推進(放課後子ども教室) 1,685 ○毎週土曜日及び長期休業期間等開設 1教室実施 参加1,754人 ○長期休業期間開設 1教室実施 参加339人 ▽家庭教育支援(PTA家庭教育学級) 199 ○PTA家庭教育学級 19回1,021人参加 ▽子育て学習講座 39 ○子育て学習講座 下半期(10・11月)実施予定 14回495人	▽地元住民と子どもの交流推進(放課後子ども教室) 2,036 土曜日や長期休業期間等で ○毎週土曜日及び長期休業期間等開設 1教室実施 ○長期休業期間開設 1教室実施 ▽家庭教育支援(PTA家庭教育学級)380 ○PTA家庭教育学級 ▽子育て学習講座 100 ○子育て学習講座 下半期(10・11月)実施予定			実績値	2,991 人	3,325 人	3,609 人	
		達成率B	-			92%	100%			
33	女性教育支援事業(生涯学習課)	持続可能な社会の実現に向けた活動や学習機会を支援することにより、女性教育を推進する。		5-③	婦人学級、地域ふれあい推進事業、勉強会の実施回数 〈生涯学習課調査〉	推計値	- 回	230 回	230 回	230 回
		▽婦人学級の開講支援 129回開講、受講者数2,392名 ▽婦人会への地域ふれあい推進事業の委託 30回開催、参加者数1,594名 ○内容「地域と子どものふれあい推進」「ふるさと家庭料理普及推進」 ○各地区4回程度の活動を実施	▽婦人学級の開講支援(講師謝礼金) 1,000 ▽婦人会への地域ふれあい推進事業の委託 1,312			実績値	227 回	164 回	159 回	
		達成率B	-			71%	69%			

資料 2

第7回教育委員会議案第18号

今治市いじめ防止対策委員会委員の委嘱について

標記のことについて、今治市執行機関の附属機関設置条例第4条の規定により別紙の者に委嘱する。

令和8年4月20日提出

今治市教育委員会
教育長 小澤 和樹

「理由」
任期満了による

今治市いじめ防止対策委員会委員

住 所	氏 名	役職名等
松山市持田町1丁目1-1	信原 孝司	愛媛大学大学院 教育学研究科教授 臨床心理士
今治市別名97-2	片山 養子	聖カタリナ大学非常勤講師 元養護教諭
西条市神拝甲73-2	寺川 夫央	今治明德短期大学 幼児教育学科教授 心理学（発達・臨床）
今治市玉川町畑寺甲273-1	渡部 守	今治市人権擁護委員
今治市室屋町2丁目2-13	中川 豊和	愛媛県高等学校PTA連合会顧問
任 期	令和8年5月1日 ～ 令和10年4月30日	

「参 照」

今治市執行機関の附属機関設置条例（抜すい）

（構成）

第3条 附属機関は、それぞれ別表に掲げる定限以内の数の委員をもって組織する。

第4条 附属機関の委員は、当該機関の属する執行機関が、それぞれの定めるところにより、当該機関の担任する事項に関し、学識経験を有する者その他最も適当と認められる関係者のうちから選任する。

別表（抜すい）

附属機関の属する執行機関	附属機関	担任する事項	構成の数の定限	任期
教育委員会	今治市いじめ防止対策委員会	いじめの防止及びいじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する重大事態に関する事項についての調査、審議及び意見の答申に関する事項	5人	2年

今治市いじめ防止対策委員会規則

（組織）

第3条 対策委員会は、委員5人で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 心理又は福祉の専門的知識を有する者
- (2) 医師
- (3) 学校教育に係る学識経験者
- (4) 弁護士
- (5) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が適当と認める者

資料 3

第 7 回教育委員会議案第 19 号

今治市公民館運営審議会委員の委嘱について

標記のことについて、社会教育法第 30 条第 1 項の規定により別紙の者に委嘱する。

令和 8 年 4 月 20 日提出

今治市教育委員会
教育長 小澤 和樹

「理 由」
欠員補充による

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治公民館

候補者	氏名	区分	備考
	市川 浩二	学識経験のある者	今治地区団体連絡協議会理事
任期	令和 8年 4月 20日 ~ 令和 9年 2月 23日		

退任委員

前任者	氏名	区分	備考
	越智 孝志	学識経験のある者	今治地区団体連絡協議会理事

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 常盤公民館

候 補 者	氏名	区分	備考
	宇佐見 教一	家庭教育の向上に資する活動を行う者	常盤地区民生児童委員協議会長
任期	令和 8年 4月 20日 ~ 令和 9年 6月 11日		

退任委員

前 任 者	氏名	区分	備考
	十亀 裕	家庭教育の向上に資する活動を行う者	常盤地区民生児童委員協議会長

「参 照」

社会教育法（抜すい）

（公民館運営審議会）

第 29 条 公民館に公民館運営審議会を置くことができる。

2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。

第 30 条 市町村の設置する公民館にあつては、公民館運営審議会の委員は、当該市町村の教育委員会が委嘱する。

2 前項の公民館運営審議会の委員の委嘱の基準、定数及び任期その他当該公民館運営審議会に関し必要な事項は、当該市町村の条例で定める。この場合において、委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で
定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令

社会教育法第 30 条第 2 項の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。

今治市公民館条例（抜すい）

（審議会）

第 11 条 法第 29 条第 1 項の規定により、公民館ごとに公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会は、公民館ごとに委員 12 人以内をもって組織し、その委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

3 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 特定の地位又は職により委嘱された委員の任期は、当該地位又は職にある期間とする。

「参考」今治市今治公民館運営審議会委員名簿

候補者	氏名	区分	備考	
	鎌田 大和	学校教育の関係者	吹揚小学校教諭	
	村上 達哉	学校教育の関係者	日吉中学校校長	
	堅石 拓	家庭教育の向上に資する活動を行う者	今治地区民生児童委員協議会長	
	市川 浩二	学識経験のある者	今治地区団体連絡協議会理事	交替
	高橋 千恵	社会教育の関係者	今治地区婦人会副会長	
	村上 芳美	学識経験のある者	更生保護女性会今治地区支部長	
	古川 佳代	家庭教育の向上に資する活動を行う者	今治地区民生児童委員協議会 主任児童委員	
	中山 麗子	社会教育の関係者	今治地区婦人会長	
	福本 琢美	学識経験のある者	今治地区自治会長	
	中川 豊和	学識経験のある者	元日吉中学校PTA代表	
	田中 嘉男	学識経験のある者	今治地区団体連絡協議会元理事	
	吉田 佳代	学識経験のある者	吹揚小学校第1児童クラブ支援員	
任期	令和 7年 2月 24日 ~ 令和 9年 2月 23日			

交替

令和 8年 4月 20日 ~ 令和 9年 2月 23日

「参考」今治市常盤公民館運営審議会委員名簿

候補者	氏名	区分	備考	
	山川 博一	学校教育の関係者	常盤小学校長	
	村上 達哉	学校教育の関係者	日吉中学校長	
	村上 毅敏	社会教育の関係者	常盤小学校PTA会長	
	高木 恵子	社会教育の関係者	日吉中学校PTA	
	田坂 勝彦	学識経験のある者	常盤地区自治会長	
	川又 暁子	学識経験のある者	常盤公民館登録団体連絡協議会長	
	原田 道照	家庭教育の向上に資する活動を行う者	青少年補導委員会常盤支部長	
	宇佐見 教一	家庭教育の向上に資する活動を行う者	常盤地区民生児童委員協議会長	交替
	十亀 宏二	学識経験のある者	常盤地区団体連絡協議会長	
	青野 律子	学識経験のある者	常盤地区民生委児童委員協議会副会長	
	岡田 孝子	学識経験のある者	常盤地区老人クラブ女性部長	
	鈴木 久美	家庭教育の向上に資する活動を行う者	常盤地区民生児童委員協議会 民生委員・児童委員	
任期	令和 7年 6月 12日 ~ 令和 9年 6月 11日			

交替

令和 8年 4月 20日 ~ 令和 9年 6月 11日

今治市奨学生選考委員会委員の委嘱について

標記のことについて、今治市奨学金貸付条例第 12 条第 2 項の規定により別紙の者に委嘱する。

令和 8 年 4 月 20 日 提出

今治市教育委員会
教育長 小澤 和樹

「理 由」

欠員補充による。

今治市奨学生選考委員会委員 名簿

氏名	関係役職名
越智 三津子	今治市民生児童委員協議会 主任児童委員
井上 洋	今治市小中学校長会 副会長 今治市立大西中学校長
中島 康史	今治市内高等学校等校長連絡協議会 会長 今治西高等学校長
任期	令和8年4月20日～令和9年4月7日

「参 照」

今治市奨学金貸付条例（抜粋）

（選考委員会）

第 11 条 教育委員会の諮問に応じ、奨学生の選考及び奨学金の貸付に関する事項を審議するため、今治市奨学生選考委員会（以下「選考委員会」という。）を設置する。

（選考委員会の組織）

第 12 条 選考委員会は、10 人以内の委員で組織する。

2 委員は、教育委員会が委嘱又は任命する。

3 委員の任期は、2 年とする。ただし、欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

今治市奨学金貸付条例施行規則（抜粋）

（選考委員会の組織）

第 20 条 条例第 11 条に規定する今治市奨学生選考委員会（以下「選考委員会」という。）の委員は、次に掲げる者のうちから委嘱し、又は任命する。

（1） 教育関係者

（2） 学識経験者

（3） 保護者代表

（4） 前 3 号に掲げるもののほか、必要と認める者

「参 照」

今治市奨学生選考委員会委員 名簿

氏名	関係役職名（役職名は任期開始当時）
森田 悦子	今治市連合婦人会 副会長
越智 三津子	今治市民生児童委員協議会 主任児童委員
河上 恵美子	富田地区自治会 副会長
織田 真吾	今治市P T A連合会 副会長
井上 洋	今治市小中学校長会 副会長 今治市立大西中学校長
中島 康史	今治市内高等学校等校長連絡協議会 会長 今治西高等学校長
小澤 和樹	今治市教育委員会教育長
任期	令和7年4月8日～令和9年4月6日※

※但し越智美津子委員、井上洋委員、中島康史委員については、前任者との交代により令和8年4月20日～令和9年4月7日

第 5 回教育委員会議案第 13 号

今治市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則制定について

標記のことについて、別紙のとおり定める。

令和 8 年 3 月 23 日 提出

今治市教育委員会
教育長 小澤 和樹

今治市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則を別紙のとおり定める。

令和8年3月 日

今治市教育長 小 澤 和 樹

今治市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則

今治市教育委員会事務局処務規則（平成17年教育委員会規則第5号）の一部を次のように改正する。

第3条第1項第3号中「図書情報サービス係」を「図書館魅力化推進係」に改める。

第12条中「及び第6号、」を「、第6号及び」に改め、「「局内」とあるのは「課内」と、」及び「それぞれ」を削る。

第12条の次に次の2条を加える。

（室長補佐）

第12条の2 必要があるときは、室に、室長補佐を置くことができる。

2 室長補佐は、課長及び室長を補佐し、室の事務を整理する。

（室長補佐の職務及び権限）

第12条の3 室長補佐の職務及び権限については、第9条第1号から第3号まで、第6号及び第7号の規定を準用する。この場合において、同条中「局長」とあるのは「課長及び室長」と読み替えるものとする。

附 則

この規則は、令和8年4月1日から施行する。

「参 考」

今治市教育委員会事務局処務規則改正条項新旧対照表

新	旧
<p>(事務局)</p> <p>第3条 教育委員会の事務局（以下「事務局」という。）に、次の局及び課を置き、課に次の室、係及び担当を置く。</p> <p>教育政策局</p> <p>(1) ～ (2) 略</p> <p>(3) 生涯学習課 社会教育係 <u>図書館</u> <u>魅力化推進係</u></p> <p>(4) 略</p> <p>2 ～ 5 略</p> <p>第12条 課長補佐の職務及び権限については、第9条第1号から第3号まで、第6号及び第7号の規定を準用する。この場合において、同条中「局長」とあるのは「課長」と読み替えるものとする。</p> <p>(室長補佐)</p> <p>第12条の2 必要があるときは、室に、室長補佐を置くことができる。</p> <p>2 室長補佐は、課長及び室長を補佐し、室の事務を整理する。</p> <p>(室長補佐の職務及び権限)</p> <p>第12条の3 室長補佐の職務及び権限については、第9条第1号から第3号まで、第6号及び第7号の規定を準用する。この場合において、同条中「局長」とあるのは「課長及び室長」と読み替えるものとする。</p>	<p>(事務局)</p> <p>第3条 教育委員会の事務局（以下「事務局」という。）に、次の局及び課を置き、課に次の室、係及び担当を置く。</p> <p>教育政策局</p> <p>(1) ～ (2) 略</p> <p>(3) 生涯学習課 社会教育係 <u>図書情報サービス係</u></p> <p>(4) 略</p> <p>2 ～ 5 略</p> <p>第12条 課長補佐の職務及び権限については、第9条第1号から第3号まで及び第6号、第7号の規定を準用する。この場合において、同条中「局内」とあるのは「課内」と、「局長」とあるのは「課長」とそれぞれ読み替えるものとする。</p>

第 6 回教育委員会議案第 15 号

今治市教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則制定について

標記の規則制定を別紙のとおり定める。

令和 8 年 3 月 31 日 提出

今治市教育委員会
教育長 小澤 和樹

今治市教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則を別紙のとおり定める。

令和8年3月 日

今治市教育長 小 澤 和 樹

今治市教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則

今治市教育委員会職員の職名に関する規則（平成17年教育委員会規則第9号）の一部を次のように改正する。

第4条の表事務局の項中「課長補佐」の次に「、室長補佐」を加える。

附 則

この規則は、令和8年4月1日から施行する。

「参 考」

今治市教育委員会職員の職名に関する規則改正条項新旧対照表

新		旧	
(組織上の職名) 第4条 略		(組織上の職名) 第4条 略	
区分	組織上の職名	区分	組織上の職名
事務局	副教育長、局長、事務局次長、課長、主幹、室長、地域教育課長、課長補佐、 <u>室長補佐</u> 、係長、政策調整推進官、政策推進官、調整官、担当官	事務局	副教育長、局長、事務局次長、課長、主幹、室長、地域教育課長、課長補佐_____、係長、政策調整推進官、政策推進官、調整官、担当官
教育機関等	略	教育機関等	略